

私が生まれた頃の滋賀県 =1915 年（大正 4）年=

667年の大津宮遷都以来、天智天皇をはじめとする幾多の皇族が足跡を残す滋賀県は、信仰と文化の発信地としての比叡山、古代製鉄遺跡を有する伊吹山、山伏の行き交う鈴鹿山脈に守られた日本最大の湖・琵琶湖を擁する県です。天下取りの舞台となった戦国時代を経て、徳川時代も終盤になり、彦根藩主の井伊直弼が大老に就任します。直弼は桜田門外の変で暗殺され、彦根藩は神崎と蒲生の2郡が減封された状態で明治維新を迎えました。1868年、大津裁判所の開庁、坂本の日吉神社の廃仏稀釈を経て、閏4月28日に大津県が設置されます。翌年、琵琶湖を走る蒸気船「一番丸」が完成しました。廃藩置県を前に、膳所藩と大溝藩は廃城を願い出て許可されます。1871年、長浜に滋賀県第一小学校が創設され、湖北に長浜県が設置されました。翌年、大津県が滋賀県に改称されます。長浜県は犬上県に改称された後、滋賀県に合併され、今日の滋賀県が形作られました。この年、県下初の「滋賀新聞」が創刊されました。近江縮緬などの産業が起こり、1890年に琵琶湖第1疏水が完成します。その翌年、ロシア皇太子暗殺未遂事件（大津事件）が起こりました。1905年にヴォーリスが来日し、第一次世界大戦が起こった1914年、琵琶湖第2疏水が完成します。私が生まれた1915年は、県立工業試験場が設置され、県農会や農政倶楽部が創設された年です。



西暦	キーワード(滋賀県)
1911(明治44)年	「カフェー」「ライオン煉歯磨」「青踏」「善の研究(西田幾多郎)」「大津電車軌道」
1912(明治45/大1)年	「孫文」「袁世凱」「天皇機関説」「高等遊民」「通天閣」「京津電気軌道」
1913(大正2)年	「宝塚唱歌隊」「女優髻」「丸善」「キャラメル」「北洋漁業」「支那」「宇治発電所」
1914(大正3)年	「天然色活動写真」「ハーモニカ」「電気ブラン」「フォード式幌型乗合自動車」
1915(大正4)年	「帝国絹糸」「銀ぶら」「亀の子たわし」「俄か分限者」「農政倶楽部」

1916～1920（大正5～9）年

1916年1月、アメリカ人飛行家・ナイルスが沖野原飛行場で試験飛行を実施します。4月には彦根図書館が開館しました。8月、コレラ・チフス発生予防に関する通牒が発せられ、長崎・山口・兵庫・大阪の各都府県からの魚類移入が禁止されました。

1917年8月、彦根市に近江絹糸株式会社（近江検糸紡績会社）が設立されます。暴風雨により琵琶湖が増水し、洗堰の角落しを巡って滋賀県と京都・大阪との間で紛争が起きました。11月には、湖東・湖北地方を中心に陸軍特別大演習が開催されます。

1918年、ヴォーリスが近江療養院（サナトリウム）を開院します。富山県発の米騒動が波及し、米価暴騰抑制に関する県令が発令されました。甲賀郡では篤志家の寄付により米1升35銭の公設市場が開設され、大津商業会議所は内地米の廉売を始めます。

1919年、伊吹山観測所が気象観測を開始し、県立水口中学校が開校されました。4月には歩兵第9連隊がシベリアに向けて出兵します。五個荘では、塚本さと氏が淡海女子実務学校を設立しました。10月、第1回琵琶湖一周リレーが開催されます。

1920年、江若鉄道（株）が設立されました。県立の八日市中学校・虎姫中学校・今津中学校・大津商業学校（旧八商）・彦根工業学校が開校します。金融恐慌によって近江預金銀行が休業に追い込まれます。6月には八日市飛行場の地鎮祭が挙行されました。



1945年頃の彦根市 ＝ボート部の練習風景＝

西暦	キーワード(滋賀県)
1916(大正5)年	「工場法」「民本主義」「チャップリン」「アインシュタイン」「コレラ・チフス」
1917(大正6)年	「東海道五十三次駅伝」「貧乏物語」「醍醐味」「卵切手」「牛乳切手」
1918(大正7)年	「米騒動」「赤い鳥小鳥」「空中文明展覧会」「平民宰相」「ハナハト」
1919(大正8)年	「五・四運動」「デモ」「サボタージュ」「カルピス」「訓令外交」
1920(大正9)年	「新大学令」「国勢調査」「長門」「新婦人協会」「松竹キネマ」

1921～1925（大正 10～14）年

1921年、三井寺下・叡山間を江若鉄道が走ります。この年、県債発行規則が制定され、鐘淵紡績会社によって、彦根西馬場の製糸場跡地に工場が建設されました。労働争議が多発し、取締の訓令が出されます。江州（滋賀）日日新聞社が設立されました。

1922年1月、八日市航空第三大隊（第16師団所属）が開隊します。県立の神崎商業学校・栗太農学校・伊香群農学校・日野高等女学校・愛知高等女学校・長浜高等女学校が開校し、旭人造絹糸膳所工場（旭ベンベルグ大津工場）の建設が開始します。

1923年は、郡制が廃止された年です。県は自作農創設維持資金貸付制度を定めました。この年発生した関東大震災には、18万2100円25銭の県扱での救援金が集まりました。11月、鈴鹿トンネルが開通します。

1924年、安土城跡・紫香楽宮跡が史跡名勝天然記念物に仮指定されます。6月には県道彦根・鳥居本間、佐和山トンネルが開通し、11月には東京放送局が愛宕山に設置されました（翌年放送開始）。この年、女子青年団（処女会）の設置要綱が定められます。

1925年、日本農民組合滋賀連合会が発会します。伊藤忠兵衛の寄付で設立された豊郷病院が診療を開始します。大津・柳ヶ崎に公衆水泳場が開設されました。京都電燈会社は、叡山線西塔橋・四明獄間鋼索線の営業を開始しました。

	西暦	キーワード(滋賀県)
	1921(大正10)年	「自由学園」「耳隠し」「珍品五個」「靖国神社」「プロレタリア」
	1922(大正11)年	「未成年者飲酒禁止法」「文化住宅」「SKD」「グリコ」「産児制限」
	1923(大正12)年	「バーゲンセール」「美容院」「リヤカー」「この際だから」
	1924(大正13)年	「築地小劇場」「のんきな父さん」「円太郎バス」「円タク」
	1925(大正14)年	「フルーツパーラー」「公衆電話」「ラヂオ」「軍教」「セーラー服」

＝湖北の民家＝

1926～1930（大正 15/昭和 1～5）年

1926年、折からの凶作、甲賀郡で発生していた小作争議が解決に向かいます。東洋レーヨン滋賀工場の設立が認可されました。近江鉄道は宇治川電気（株）の経営となります。能登川奥田製油場では、待遇改善を求めて従業員がストライキを起こしました。

1927年、東レ工場でヴィスコース法による生産が開始されます。県は瀬田川の工場排水の調査を開始します。比叡山坂本ケーブルが開通したこの年、蔵相の失言が発端で起こった金融恐慌により、近江銀行が休業となります。

1928年、成年男子による第1回普通選挙が実施されます。この年、瀬田川の人絹汚水に関して沿岸民が東洋レーヨンに抗議するも、会社側に拒否されます。滋賀県合同労働が発会しました。県立の聾話学校が草津に、盲学校が彦根に設置されます。

1929年、旭絹織株式会社膳所工場が従業員70人を解雇したことから労働争議が活発化します。旭絹織・滋賀紡績株式会社従業員らが8時間労働制を求めて嘆願書を提出しました。全国中学校競漕大会で長浜農業が一部優勝し、滋賀師範が二部優勝します。

1930年は、小学校校長や実業補習学校長によって郷土教育が高揚された年です。中学校への入学志願者が激減し、15校が定員割れとなります。近江帆布（株）の労働争議は警察官との乱闘に発展しました。琵琶湖を走る大湖汽船もリストラを断行します。

年 二 常 時

年 一 常 時

年 常

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

尋常小学校

＝戦前の通知簿＝

西暦

キーワード(滋賀県)

1926(大正15/昭和1)年	「十勝岳噴火」「円本」「モボ・モガ」「豊田自動織機製作所」
1927(昭和2)年	「大日本相撲協会」「立憲民政党」「シャーン」「青い目の人形」
1928(昭和3)年	「張作霖」「ラジオ体操」「マルクスボーイ」「ママさん」「モン・パリ」
1929(昭和4)年	「改造文庫」「エノケン」「えじゃありませんか」「大学は出たけれど」
1930(昭和5)年	「エロ・グロ・ナンセンス」「黄金バット」「オーケー」「男子の本懐」

1931～1935（昭和6～10）年

1931年、旭絹織（株）が従業員への解雇を言い渡します。解雇者は社民党に応援を求めて、反対運動を起こしました。5月には県初のメーデーが開催されました。1月から9月にかけての県内の小作争議の調停数は53件に上りました。

1932年、甲賀銀行が解散します。県下女学校の教科から「法制経済」が外され、「公民科」と「実習科」が設置されます。金輸出が再禁止され、物価が高騰しました。織物業界は売れ行き不振にあえぎました。旭絹糸の労働争議では煙突男が表れました。

1933年、近江兄弟社勤労女学校が設立されます。信楽鉄道が貴生川・信楽間で営業を開始し、第133銀行と八幡銀行が合併して滋賀銀行が設立されます。琵琶湖利用に関する意見書が提出されたこの年、滋賀県のレーヨン生産高は全国の45%となります。

1934年、4月に教育精神作興大会が大津と彦根で開催されました。彦根町内には人力車が設置されるようになります。9月の室戸台風により、東海道本線瀬田川鉄橋上で急行列車が横転する、という事故が起きました。10月には琵琶湖ホテルが開業します。

1935年、土倉鉦山木之本硫酸工場設置計画に対し、6ヶ町村連合で反対運動が起きました。彦根市では、地元住民が昭和セメント工場を相手取り塵埃防止対策を要求します。近江神宮創建にあたり、内務省神社局地考課長らが来県しました。



尋常小学校 = 理科工作の時間 =

西暦	キーワード(滋賀県)
1931(昭和6)年	「母の日」「のらくろ」「とんカツ」「トーカー」「エアガール」
1932(昭和7)年	「時局」「話せばわかる」「血命団」「男装の麗人」「リットン報告書」
1933(昭和8)年	「ニューディール政策」「チンドン屋」「ヨーヨー」「東京音頭」「転向」
1934(昭和9)年	「忠犬ハチ公」「ベーブ・ルース」「たたかいは創造の父」
1935(昭和10)年	「喫茶店」「気象特報」「芥川賞・直木賞」「流線型」「天皇機関説」

1936～1940（昭和 11～15）年

1936年、大津から彦根への本庁舎移転運動が起こりました。県立の藤樹実科高等女学校が開校します。「ひとのみち教団」の県下信者500人が不敬罪で大量検挙されます。

11月には県下の水道業者の大会が開催され、人絹工場設置の反対運動が起こりました。

1937年、県主催の満州移民奨励映画会が各地で開催されました。満州農業移民第7次先遣隊員が選考され、滋賀県から30人が決定します。5月にはヘレン＝ケラーが来県し、大津市教育会館・彦根盲学校・彦根高商で講演しました。

1938年、県知事によって重大時局に関する告諭が発せられます。東洋レーヨン瀬田工場が完成し、スフ紡績の操業が開始されました。国家総動員法が公布され、大津と彦根に国営の職業紹介所が設置されました。この年、ヒトラーが比叡山を観光します。

1939年、招魂社が滋賀県護国神社と改称され、奉賛会が設置されるようになります。米穀配給統制法が公布されます。大津の県庁舎が新築庁舎となり、彦根には総合運動場が設置されました。物資統制で転廃業する中小工業者の軍需工場化が進みます。

1940年（皇紀2600年）のこの年、宇垣大将のもと興亜青年講習会が開催され、近江神宮の地鎮祭が盛大に開催されました。立憲政友会の滋賀県支部が解散し、大政翼賛会が結成されます。中学校では学科なし入学試験が始まりました。



1940年頃

＝虎姫中学校の同級生＝

西暦	キーワード(滋賀県)
1936(昭和11)年	「プロ野球リーグ」「D51」「日の丸」「大日本帝国天皇」
1937(昭和12)年	「ハリキリ」「千人針」「銃後」「祭政一致」「サイクロトン」
1938(昭和13)年	「学生狩り」「スフ」「木炭自動車」「国民健康保険法」
1939(昭和14)年	「靖国神社」「複雑怪奇」「日の丸弁当」「闇取引」「興亜奉公日」
1940(昭和15)年	「ぜいたくは敵だ」「隣組」「国民服」「零戦」「外来語禁止」

1941～1945（昭和 16～20）年

1941年3月、満蒙開拓青少年義勇軍273人が出発します。4月に大津連隊区司令部が復活し、10月には大津海軍航空隊が設置されました（翌年発足）。大学・専門学校・実業学校などの修業年限が短縮されて繰上げ卒業が始まり、太平洋戦争に突入します。

1942年、食糧管理法が公布され、金属供出が始まります（滋賀県の供出量は全国第4位）。大日本婦人会県支部が結成され、各地に県の地方事務所が設置されるようになりました。7月には県下青年教員100人を集めて夏季訓練が行われました。

1943年、県立の師範学校と女子師範学校が国に移管されます。大津陸軍少年飛行兵学校が開校し、近江鉄道が箱根土地株式会社（堤康次郎）の経営となります。東レ工場は魚雷の生産を始めます。軍需工場での学徒動員、内湖の干拓が行われました。

1944年、彦根高等商業学校が「彦根工業専門学校」に転換されます。県庁には、戦時食糧増産推進本部が設置されました。8月、滋賀海軍航空隊予科練習生学校が開所され、9月には学童疎開として、職員・学童計11,373人がやってきました。

1945年、県国民義勇隊結成式が挙行された1か月後の6月、彦根地区が空襲を受けます。7月になると大津市は彦根市で強制疎開が実施されます。大津の東レ工場が空襲を受け、終戦を迎えます。琵琶湖ホテルは米軍将校用の官舎として接收されました。



1945年頃の彦根市 ＝ボート部の練習風景＝

西暦	キーワード(滋賀県)
1941(昭和16)年	「白紙還元の御説」「国民学校」「戦陣訓」「ニイタカヤマノボレ」
1942(昭和17)年	「大本営発表」「非国民」「大詔奉戴日」「軍神」「翼賛選挙」「鞍馬天狗」
1943(昭和18)年	「撃ちてし止まん」「転進」「敵性語」「物交」「ゾウの花子」
1944(昭和19)年	「バンザイ突撃」「B29」「鬼畜米英」「学童疎開」「女子挺身隊」「武蔵」
1945(昭和20)年	「一億総懺悔」「闇市」「パンパン」「ぴかどん」「戦犯」「黒塗り教科書」

1946年、国民学校を視察したマートン中尉が「教師からの体罰の有無」を児童に申告させて体罰教師を処分する、という事件がありました。「障害を持つ人も持たない人も共に学ぶ」という糸賀一雄らの意思で、大津市南郷に「近江学園」が誕生します。

1947年、GHQによってゼネストが中止された日、学校給食が実施されます。町内会や隣組が廃止され、4月、知事公選、参議院選挙が実施されました。日本国憲法が施行されたこの年、農地改革によって全耕地の1/5が県に買い上げられることとなりました。

1948年、江若バスが浜大津・今津間を走ることとなります。4月に新制高等学校が発足し、8月には第一回県民体育大会が開催されました。11月、県・市の教育委員会が発足します。この年の末、東条英機ら7人を絞首刑として東京裁判が閉廷しました。

1949年、県の地域婦人団体連合会が設立されます。5月に滋賀大学が設置され、彦根経済専門学校（彦根高商）と彦根工業専門学校の名前は無くなりました。6月には、琵琶湖八景が決定しました。この年、湯川秀樹のノーベル物理学賞受賞に沸きました。

1950年は、琵琶湖が初の国定公園に指定された年です。朝鮮戦争がはじまり、8月には関西電力（株）滋賀支店を皮切りに県下でのレッド・パージが始まります。9月のジェーン台風では、県下9人の死者、297戸の家屋全壊（流出）の被害を出しました。



1950年頃の海津町 ー合宿風景ー

西暦	キーワード(滋賀県)
1946(昭和21)年	「カムカムエブリボディ」「食糧メーデー」「新円」「あ、そう」「オフ・リミット」
1947(昭和22)年	「ベビーブーム」「6.3制」「ブギウギ」「額縁ショー」「脱脂粉乳」「ララ物資」
1948(昭和23)年	「美空ひばり」「五せる」「ノルマ」「冷戦」「斜陽族」「帝銀事件」
1949(昭和24)年	「満年齢」「ニコヨン」「パシフィック」「駅弁大学」「ワンマン」
1950(昭和25)年	「糸へん・金へん」「聖徳太子」「38度線」「ジャングル大帝」

1951～1955（昭和26～30）年

1951年、琵琶湖汽船の大型遊覧船「玻璃丸」が竣工します。この年、近江絹糸（株）彦根工場での映画会で火災が発生し、23人が死亡するという事故がありました。この年、滋賀文学会、県経済連、全織同盟県支部、大津管弦楽団などが設立されました。

1952年、彦根城天守閣など5件が国宝に指定されます。4月には県立高等学校が再編成され、6校が分離独立します。障害者の仕事の間としての「信楽寮」が設立され、米原駅の汽車どびんが生産されました。大阪セメント（株）伊吹工場が操業開始します。

1953年、台風13号に見舞われ、死者24人、行方不明21人、家屋全壊421戸の被害を出しました。県に災害救援隊本部が設置され、91の市町村に災害救助法が適用されました。反対運動にも関わらず、米海兵隊による饗庭野演習場での演習が開始します。

1954年、県教祖による政治活動制限法案反対運動、勤務評定反対運動が起こります。近江絹糸労働組合でも仏教強制反対などの6項目が会社側に要求されました。この年の滋賀県の生産所得総額は521億円余り、戦後（昭和25年）の2倍以上となります。

1955年春、江若鉄道労組の賃上げ要求で、時限ストが決行されました。社会党右派と左派が統一され、日本社会党滋賀県支部連合会が設立されました。12月には自由民主党滋賀県連合会も結成されます。水口町に、滋賀県茶原種農場が開設されました。



1955年頃の琵琶湖 ＝松原海水浴場＝

西暦	キーワード(滋賀県)
1951(昭和26)年	「逆コース」「社用族・公用族」「パチンコ」「GI刈り」
1952(昭和27年)	「ゴールデンウィーク」「プータロー」「エッチ」「PR」「火炎瓶」
1953(昭和28)年	「真知子巻き」「バカヤロー解散」「戦力なき軍隊」
1954(昭和29)年	「ゴジラ」「ベビーブーム」「パートタイマー」「死の灰」「造船疑獄」
1955(昭和30)年	「ヘレンケラー」「DK」「55年体制」「砂川闘争」「押し屋」「三種の神器」

1956～1960（昭和31～35）年

1956年、安土町の「近江よしず」が、米国から1000ロールの注文を受けます。8月には県立図書館、移動図書館「ほたるび号」が開始されました。東海道線の米原・京都間の電化が完了し、全線での電化運転が開始されました。

1957年、日窯アセテート守山工場が操業を開始しました。7月、大津水耕農園が日本に返還され、9月には駐屯地（キャンプ大津司令部）が撤収します。県教祖の勤評反対大会があり、12月、満州開拓団犠牲者287柱の合同慰霊祭が滋賀会館で挙行されます。

1958年、県議会に琵琶湖水位調節・天ヶ瀬ダム対策特別委員会が設置されることになりました。比叡山ドライブウェイが開通し、県は工場誘致に乗り出します。10月には核武装禁止、日中関係打開のための県大会が開催されました。

1959年、滋賀地評による「戦争と失業に反対する国民大行進滋賀県大会」、安保条約廃止大会が開催されました。9月の伊勢湾台風では、死者13人、家屋全壊・流出357戸の被害を受け、彦根市他16市町村に災害救助法が発動されました。

1960年、信楽身体障害者更生作業所が「信楽学園」として生まれ変わります。比叡山ドライブウェイで観光バスが谷底に転落します(死者28名)。民主社会党滋賀県支部の結成、湖西開発期成同盟会の設立などがありました。皇子山球場が完成します。



長浜市小足町八幡神社

＝1960年代（祭礼に参加）＝

西暦	キーワード(滋賀県)
1956(昭和31)年	「もはや戦後ではない」「一億総白痴化」「カッパー・ロケット」
1957(昭和32)年	「昭和基地」「100円玉」「点と線」「デラックス」「有楽町で逢いましょう」
1958(昭和33)年	「イカす」「シビれる」「フラフープ」「団地族」「国民車」「栃若時代」
1959(昭和34)年	「がめつい」「ON時代」「カミナリ族」「ちっち」「ちゃんねえ」
1960(昭和35)年	「60年安保」「ソニー」「裸足のアベベ」「クレジットカード」

1961～1965（昭和36～40）年

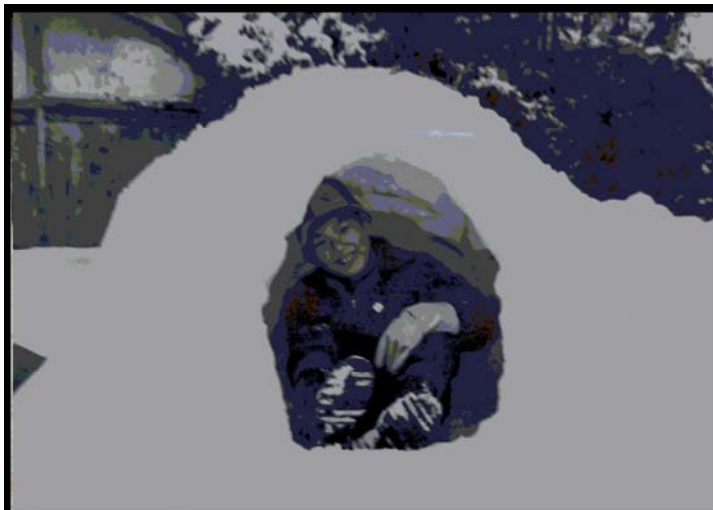
1961年、琵琶湖文化館の開館、県開発公社の発足、県同和対策審議会の設置などがありました。守山蛭が絶滅し、特別天然記念物源氏蛭発生地指定が解除されます。9月に襲来した第2室戸台風では、死者3人、家屋全壊610戸の被害を出しました。

1962年1月、新幹線滋賀地区の起工式がありました。6月に北陸本線の北陸トンネルが開通します。7月、近江八幡の国民休暇村が開所し、国鉄浜大津塩津線の建設促進期成同盟会が結成されます。饗庭野・大津基地などの軍事基地反対闘争が起こりました。

1963年、大津市の神領住宅団地406戸が完工します。重度心身障害児医療施設・私立びわこ学園（近江学園の医師岡崎英彦が園長）が開園します。名神高速道路の栗東・尼崎間が開通し、県内への工場進出が加速されます（1970年上期までに805工場）。

1964年は、名神高速道路が県内を全通した年です。琵琶湖大橋が竣工します。東海道新幹線が開業し、東京オリンピックが開幕します。湖南工業団地が着工され、天ヶ瀬ダムが竣工しました。

1965年、農林省によって大中の湖干拓地の入植計画が発表されます。伊吹山ドライブウェイが開通しました。県住宅供給公社が発足します。この年、県鳥をカイツブリと決定します。12月には県立自然公園条例が制定されました。



＝湖北の冬＝

西暦	キーワード(滋賀県)
1961(昭和36)年	「レジャー」「現代っ子」「不快指数」「交通戦争」「巨人・大鵬・目玉焼き」
1962(昭和37)年	「無責任時代」「ツイスト」「青田刈り」「YS-11」「プラモデル」
1963(昭和38)年	「私のはかもめ」「バカンス」「ハッスル」「三ちゃん農業」
1964(昭和39)年	「おれについてこい!」「みゆき族」「VAN/JUN」「夢の超特急」
1965(昭和40)年	「シェー」「エレキ族」「青春とはなんだ」「アイビー族」「ベ平連」

1966～1970（昭和41～45）年

1966年、栗東町の県警交通機動隊庁舎が竣工します。野洲町に心身障害児療養施設・私立第2びわこ学園が開園します。7月には大中の湖干拓地入植式が挙行されました。この年、県の木がモミジに決定します。

1967年1月、国鉄湖西線の起工式が皇子山体育館で開催されました。7月には県交通安全対策室が発足します。10月には、江若鉄道労組の従業員全面国鉄移籍を求めるストが開催されました。へん地振興に関する規制が制定されたのもこの年です。

1968年、近江神宮の時計博物館が開館しました。甲賀郡甲西町の湖南工業団地が完工します。県内の製造業の出荷額が伸び始め、1971年までの伸び率が日本一となります。琵琶湖博覧会が大津湖岸で開催され、ミシガン州との姉妹盟約が調印されました。

1969年、ミシガン州経済視察団46人が来県しました。新旭町で古墳群が発見され、京大による菅浦の湖中貯蔵米テストが成功しました。湖南の工場廃液公害訴訟が2年ぶりに解決します（和解金100万円）。江若鉄道のさよなら花列車が運転されました。

1970年は、県教委が「大学進学率の30%越え」が発表された年です。琵琶湖の汚濁防止水質規制が施行されます。饗庭野のナイキ基地反対集会で5人の逮捕者が出ました。東海自然歩道の県内ルートが決定します。木之本町と朽木町が過疎地に指定されます。



甲賀 忍者屋敷

西暦	キーワード(滋賀県)
1966(昭和41)年	「バハハハイ」「原宿族」「核の傘」「トップジョー」
1967(昭和42)年	「ヒッピー族」「戦無派」「中流」「ミニスカート」「非核三原則」
1968(昭和43)年	「ズッコケる」「全共闘」「ハレンチ学園」「昭和元禄」
1969(昭和44)年	「エコノミックアニマル」「東大紛争」「チクロ」「核抜き・本土並み」
1970(昭和45)年	「ウーマンリブ」「スポ根」「歩行者天国」「三無主義」「にっぽん」

1971～1975（昭和46～50）年

1971年、マキノ町の鉛工場が操業を打ち切り、琵琶湖のカドミウム・水銀調査が開始されます。高月町では日本電子硝子に対するデモがありました。副読本「藤樹先生」が出版され、「琵琶湖周航の歌」がヒットしたこの年、県人口は90万人近く達します。

1972年、環境省は米原のアンチモン公害現地調査を開始します。草津のコンデンサー工場から最高3万2000ppmのPCBが検出されました。天野川からヒ素・水銀が検出されたことを京大が発表しました。琵琶湖の汚濁が急速に進みます。

1973年、琵琶湖の富栄養化が進行、日比野金属工業との間で公害防止協定が締結されます。日本コンデンサーにPCBの回収命令が出されます。この年、滋賀銀行女性行員による4億円横領事件が発生しました。近江米の作柄が史上最高となります。

1974年、湖西線(近江塩津～山科駅間)が開通します。知事選では革新系(社会・共産・民主各党・労働)が共闘し、野崎氏の三選を阻みます(武村正義知事の誕生)。県の失業者が前年の2倍(4489人)となります。この年、近江兄弟社が会社整理を申し立てます。

1975年、財政危機のおり、県は管理職手当カットを発表します。県土地開発公社汚職で井上良平県議が起訴され、土地転がしでは県幹部の責任が追及されました。琵琶湖開発に伴う漁業補償が127億円で決着し、近江兄弟社は自主再建へと動き出します。



信楽 〓たぬきの出迎えを受けて〓

西暦	キーワード(滋賀県)
1971(昭和46)年	「これでいいのだ」「ガンバラナクッチャ」「シラケ」「脱サラ」
1972(昭和47)年	「横井庄一」「パンダ」「ナウい」「三角大福」「列島改造論」
1973(昭和48)年	「三分間待つのだぞ」「ツチノコ」「ごみ戦争」「花の中三トリオ」
1974(昭和49)年	「スプーン曲げ」「ベルばら」「狂乱物価」「便乗値上げ」「金脈」
1975(昭和50)年	「ちかれたびー」「欽ドン」「紅茶きのこ」「赤ヘル軍団」

1976～1980（昭和51～55）年

1976年、草津市の民家の井戸水から基準の164倍の六価クロムが検出され、県はメッキ工場に対して改修命令を出しました。6月には滋賀銀行事件が起こります。琵琶湖を美しくする運動に2万人が集まりました。この年、県の人口が100万人を越えました。

1977年2月、第一回音楽祭が開催されました。5月には浜ちりめん工業協同組合が産地危機突破大会を開催しました。この年、彦根で県内初の光化学スモッグ注意報が発令されました。矢橋人工島の建設が本格化し、起工式では住民が激しく抗議しました。

1978年、大津京宮跡が大津市錦織地区であることが断定されます。5月、琵琶湖に再び赤潮が発生します。合成洗剤使用削減に向けた指導要綱が作成されることとなりました。9月には土地転がし事件が和解し、滋賀医科大学付属病院が完成します。

1979年、栗東町に福祉作業所「くりのみ園」が開園します。大津市では「水をまもう」パレードが開催されます。NHK連続テレビ小説「鮎のうた」が放映されたこの年、琵琶湖の赤潮が北湖にも発生します。合成洗剤使用禁止に関する条例が成立しました。

1980年、「蛍の名所復活」に向けて守山市が始動します。琵琶湖シンポジウムでは「合成洗剤追放！」がアピールされました。「信楽線を守る会」が発足したこの年の末、運輸省が、信楽線などの赤字ローカル線を廃止する案が決定します。



伊吹山 =山頂のヤマトタケルのミコト像=

西暦	キーワード(滋賀県)
1976(昭和51)年	「限りなく…に近い…」「記憶にござません」「ピーナツ」「VHS方式」
1977(昭和52)年	「普通の女の子」「スーパーカー」「超法規的措置」
1978(昭和53)年	「フィーバー」「口裂け女」「窓際族」「なんちゃっておじさん」
1979(昭和54)年	「インベーダーゲーム」「ウォークマン」「熟年」「タぐれ族」「うさぎ小屋」
1980(昭和55)年	「それなりに」「金属バット」「チョロQ」「浜田幸一(ハマコウ)」

1981年、膳所高のOBらによってタウン誌「ザッツ、おおつ」が創刊されます。たすけあい村運動の拠点「茗荷塾」が完成し、大津市と事業所7社との間で公害防止協定が締結されました。名神・竜王インターチェンジが開通し、びわこ国体が開幕します。

1982年、近江学園の創始者・糸賀一雄の著書「この子らに世の光を」が出版されます。琵琶湖汽船の大型外輪船「ミシガン」が就航し、「玻璃丸」が引退しました。守山に源氏蛍が蘇り、武村知事のもと2年後の「世界湖沼環境会議」に向けて動き出します。

1983年、中国湖南省と友好提携します。長浜城が復元され、フローティングスクール「うみのこ」が就航します。障害者と健常者が共活する「茗荷村」が愛東町に開設され、白洲正子著「近江山河抄」が出版されたこの年、アオコが琵琶湖で発生しました。

1984年、大津で穴太廃寺が発見され、滋賀県立近代美術館が開館されました。第1回世界湖沼会議の開催され「琵琶湖宣言」が採択されました（以後、UNEPの協力を得て各国持回り開催）。竹本幸之祐脚本の研修教材「てんびんの詩」が人気を集めます。

1985年、「ふるさと滋賀の風景を守り育てる条例」が施行されます。中央競馬会（JRA）の栗東トレーニングセンターの設備充実が進み、競走馬スイミングプールが完成します。翌年のウッドチップコースと相俟って「関西馬」の成績向上の原動力となります。



国宝　＝彦根城天守閣＝

西暦	キーワード(滋賀県)
1981(昭和56)年	「ぶりっ子」「なめ猫」「粗大ごみ」「ウルフ」「ひまわり2号」
1982(昭和57)年	「ひょうきん族」「ルンルン」「積木くずし」「逆噴射」
1983(昭和58)年	「義理チョコ」「エイズ」「おしん」「ネクラ・ネアカ」「ロン・ヤス」
1984(昭和59)年	「ここはどこ？私は誰？」「エリマキトガケ」「ノミネーション」
1985(昭和60)年	「おニャン子クラブ」「金妻」「ファミコン」「NTT」「御巢鷹山」

1986年、国連環境計画（UNEP）の支援を受け、草津市において（財）国際湖沼環境員
会（ILEC）が発足します。滋賀県琵琶湖博物館の向かいにできたILECの施設では、世
界中の湖沼の現状を紹介し、湖沼管理技術を収集することとなりました。

1987年、国鉄がJRと名を変えたこの年、比叡山開創1200年慶賀大法会が開催されまし
た。彦根市の市制50周年を記念して彦根城表御殿跡地に彦根城博物館が立てられまし
た。長浜市では、芸術作品の展示・販売を行う芸術版楽市楽座が開催されました。

1988年、びわこ空港の建設予定地に蒲生郡日野地区が正式決定します。近江商人を描
いた研修用教材「てんびんの詩」が映画化されました。小倉榮一郎著「近江商人の経
営」が出版され、近江八幡の西川利右衛門家が一般公開されるようになります。

1989年、八日市市の雪野山で、4世紀後半の未盗掘古墳が発見されます。6月、滋賀県
守山市出身の宇野宗佑が内閣総理大臣に就任しますが、女性問題で8月に辞任します。
この年、滋賀県の人口が120万人を突破しました。

1990年、信楽に陶芸の情報基地として「陶芸の森」が開場します。蒲生町の綺田地区
では、びわこ空港反対集会が開催されました。この年、女性が生涯に産む子どもの数
が平均1.5人であると発表され、少子化がクローズアップされるようになります。



琵琶湖 = 竹生島の船着き場 =

西暦	キーワード(滋賀県)
1986(昭和61)年	「新人類」「バブル」「チェルノブイリ」「土井たか子」
1987(昭和62)年	「サラダ記念日」「ボディコン」「朝シャン」「ブラックマンデー」
1988(昭和63)年	「ツーショット」「くうねるあそぶ」「東京ドーム」
1989(昭和64/平成1)年	「24時間戦えますか。」「3K」「濡れ落ち葉」「ちょー、めっちゃ」
1990(平成2)年	「ファジー」「アッシー君」「あげまん」「タカビー」「成田離婚」

1991年、5月、信楽高原鉄道で列車衝突事故が発生しました。UNEP国際環境技術センターの滋賀県設置が正式に決定します。近江商人の経営理念を新しいまちづくりや産業振興に活用することを目標として「世界あきんどフォーラム」が開催されました。

1992年、大津市の琵琶湖湖畔の通称「幽霊ホテル」が爆破解体されます。水鳥の生育に重要なヨシ群落の保全を図るための「琵琶湖ヨシ群落保全条例」が施行されます。

信楽「陶芸の森」で創作研修事業・アーティスト・イン・レジデンスが始まりました。

1993年、琵琶湖がラムサール条約の「湿地」として登録されることとなります。びわこ空港反対のための立ち木トラスト運動が日野町で始まりました。この年、武村正義の新党さきがけ・日本新党・新生党による非自民内閣（細川護熙首相）が誕生します。

1994年は、細川首相が衆院小選挙区比例代表並立制を導入して辞任し、「さきがけ日本新党」が解消された年です。自民党との連立政権で社会党の村山富市が首相となります。信楽町教育委員会により、宮町遺跡が紫香楽宮跡であることが認定されました。

1995年、阪神淡路大震災で始まったこの年、武村正義蔵相（元滋賀県知事）が「財政危機になるかもしれない」と述べました（当時の「国の借金」は約459兆円）。滋賀県大津で始まった「世界湖沼会議」の第6回大会が霞ヶ浦のある茨城県で開催されました。



湖東 石塔寺＝三重石塔＝

西暦	キーワード(滋賀県)
1991(平成3)年	「～って感じ」「結婚しないかもしれない症候群」「雲仙普賢岳」
1992(平成4)年	「UFOキャッチャー」「きんさん、ぎんさん」「ジュリアナ東京」
1993(平成5)年	「うざい」「コギャル」「オーレーオレオーレー」「雅子さま」
1994(平成6)年	「同情するなら金ヲクレ」「ヤンママ」「価格破壊」「引きこもり」
1995(平成7)年	「ああ言えば上祐」「がんばろう神戸」「官官接待」「キムタク」

1996年は、鳩山由紀夫・菅直人らが「新党さきがけ」を離党して「民主党」を結成した年です。民主党合流を希望する「新党さきがけ」に対し、鳩山氏らは「排除の論理」で拒否します。草津市の琵琶湖湖岸に滋賀県立琵琶湖博物館が開館されました。

1997年、草津市が群馬県草津市と友好都市協定を締結しました。「三方よし(小倉栄一郎著「近江商人の経営」)」の原典とされる「中村治兵衛の書置」が発見されました。

「近江歴史回廊構想」の拠点として「夢京橋あかり館」が彦根市に開館しました。

1998年、「琵琶湖周航の歌資料館」が高島市今津町に開館します。栗東町で育った武豊騎手が、デビュー以来9回の挑戦を繰り返すも勝利できなかった日本ダービーに、初めて勝利しました。第7代滋賀県知事に國松善次氏が就任しました(2006年まで)。

1999年、湖国21世紀記念事業のイメージキャラクターとして、水の妖精「うおーたん」が誕生しました。旧豊郷小学校の建て替えが、町民の強い反対運動によって守られたこの年、大村彦太郎（長浜出身）創業の「白木屋」が336年の歴史を閉じます。

2000年、信楽町の宮町遺跡で「朝堂院」の一部とみられる建物跡が発見されました。

G8環境大臣会合が大津市で開催されました。この年、新たに首相になった森喜朗から「日本は天皇中心の神の国」の発言が飛び出しました。



近江八幡

＝ 水郷めぐり ＝

西暦	キーワード(滋賀県)
1996(平成8)年	「アムラー」「ジミ婚」「援助交際」「自分で自分をほめたい」
1997(平成9)年	「たまごっち」「ポケモン」「失樂園」「社員は悪くありませんから」
1998(平成10)年	「環境ホルモン」「老人力」「キレル」「ノーパンしゃぶしゃぶ」
1999(平成11)年	「リベンジ」「モー娘。」「だんご3兄弟」「地域振興券」
2000(平成12)年	「2000年問題」「IT革命」「イケメン」「結果を出す」

2001年、能登川の神郷亀塚古墳が、3世紀前半の最古級の前方後方墳であることが判明します。大津市平野小学校で、身体障害者の16才の少年が2人の少年にリンチを受けて死亡する、という事件がありました。改正少年法施行の前日に起きた悲劇でした。

2002年、米原町で、全国初の永住外国人の投票資格を認めた合併問題住民投票が開催されました。治水事業により草津川の旧河道が廃川となります。大津市の膳所高グラウンドで、聖武天皇の「禾津頓宮（あわづとんぐう）」とみられる遺構が出土しました。

2003年、大津市が「古都」の指定を受けました。豊郷小学校（ヴォーリス建築）の解体問題でリコールされた町長が、出直し選挙において当選を果たしました。この年、「滋賀県琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例」が施行されます。

2004年、琵琶湖レジャー適正化条例に基づき、外来魚の再放流（リリース）禁止などの「琵琶湖ルール」が徹底されます。初代伊藤忠兵衛の百回忌を記念して、豊郷駅近くの二代目伊藤忠兵衛の生家が公開されることとなりました。

2005年、近くに賤ヶ岳古戦場跡がある木之本駅と商店街を結ぶ交流の拠点として「木之本町まちづくり運営委員会」が開設され、商品販売を希望者する人向けのレンタルコーナーが設置されました。



安曇陵墓 = 応神天皇の皇玄孫の墓と伝承 =

西暦	キーワード(滋賀県)
2001(平成13)年	「やだねったら、やだね」「脱ダム宣言」「ちょいワルオヤジ」
2002(平成14)年	「タマちゃん」「勝負服」「びみょー」「ぶっちゃけ」「ムネオハウス」
2003(平成15)年	「マニフェスト」「痛い」「ふつうに」「ゲッツ」「オンリーワン」
2004(平成16)年	「鳥インフルエンザ」「冬ソナ」「自己責任」「勝ち組、負け組」
2005(平成17)年	「郵政解散」「刺客」「萌え～」「ニート」「クールビズ」

2006年、「もったいない」を合言葉に、新幹線新駅の凍結・ダム凍結見直し・廃棄物処分場の建設中止などを主張して出馬した嘉田由紀子氏が滋賀県知事に就任します。

彦根城築城400年記念イベントのキャラクター「ひこにゃん」が誕生します。

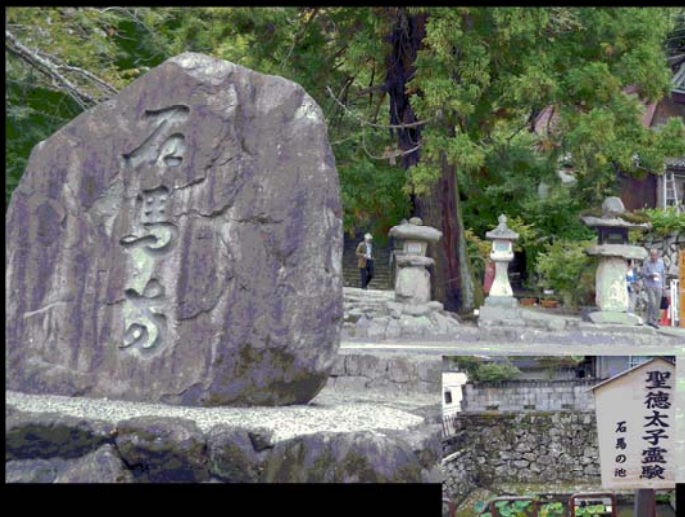
2007年、「国宝・彦根城会場400年祭」が開催されます。「長崎のようになりたくなければ新駅を作れ」と、知事宛て留守番電話への脅迫もありました。議会で建設反対派が上回った結果、推進派（自民党滋賀県連）は知事の考えに従うことになります。

2008年、新名神の開通式典が土山サービスエリアで挙行されました。大戸川ダムの建設中止が廃案となります。湖西線の西大津駅が「大津京」、雄琴駅が「おごと温泉」と改称されました。彦根市で「全国ゆるキャラまつり」が開催されました。

2009年、前年「ふるさと観光大使」に就任した西川貴教による野外ロックフェス「イナズマロック」が開催されました。アニメ「けいおん!」に出てくる高校のモデルが豊郷小学校（ヴォーリス建築）であろうと騒がれ、聖地巡礼に訪れる人が増えます。

2010年、再選を目指して出馬した嘉田知事が、滋賀県知事選挙史上最多の419,921票を獲得します。人口増加率は国内第5位（翌年は第3位）、副業農家率は国内第3位でした。

「近江米」の人气が高まり、翌年の水田率は国内第2位となります。



湖東 石馬寺 =石馬の池=

西暦	キーワード(滋賀県)
2006(平成18)年	「メタボ」「第三のビール」「脳トレ」「格差社会」「品格」「ハンカチ王子」
2007(平成19)年	「そんなの関係ねえ!」「どんだけ～」「KY」「ネットカフェ難民」
2008(平成20)年	「AKB48」「アラフォー」「ゆるキャラ」「iPhone」「婚活」
2009(平成21)年	「コンクリートから人へ」「事業仕分け」「ツイッター」
2010(平成22)年	「イクメン」「もしドラ」「山ガール」「女子会」「食べるラー油」

2011年、大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」が始まり、長浜城歴史博物館で特別企画「浅井三代と三姉妹」が開催されました。近江神宮での「全国歌かるた大会」の様子が描かれたアニメ「ちはやふる」が放映され「かるたの聖地」として有名になります。

2012年、嘉田知事は小沢一郎氏らと新党「日本未来の党」を結成し、12月の衆議院選に臨みますが、自民党が圧勝し、日本未来の党の議席は、公示前の1/7に減らします。党代表と県知事の兼務解消を求める決議が滋賀県議会で可決されます。

2013年、信楽高原鉄道の経営改善策が決定した矢先、台風18号で貴生川駅付近の鉄橋の一部が流され運休を余儀なくされます。長浜市に体験型テーマパーク・ヤンマーミュージアムが完成します。菅浦の須賀神社で50年に一度の祭礼が開催されました。

2014年、「きのもと空き町家プロジェクト」の一環として、長浜市木之本町で「田舎暮らしフェスタ」が開催されました。戦前期最後の大建築とされる滋賀県庁舎本館(1939年竣工)が、実質性・記念性・格調高さが評価され、国の登録有形文化財となりました。

2015年、東近江市の大風まつりで、約700キロの「100畳大風」が落下し、下敷きとなった一人が犠牲となりました。この年、中央競馬会（JRA）の栗東トレーニングセンター(1969年開業)では、新しい調教スタンドが着工されました(2017年竣工)。



＝菅浦の祭礼＝

西暦	キーワード(滋賀県)
2011(平成23)年	「なでしこジャパン」「絆」「風評被害」「帰宅難民」「スマホ」
2012(平成24)年	「ワイルドだろお」「iPS細胞」「維新」「終活」「LCC」
2013(平成25)年	「今でしょ!」「お・も・て・な・し」「倍返し」「じえじえじえ」
2014(平成26)年	「集団的自衛権」「ありのままで」「マタハラ」「レジェンド」
2015(平成27)年	「一億総活躍社会」「エンブレム」「ドローン」「爆買い」

2016年3月、「近江の地酒でもてなし、その普及を促進する条例」が可決しました。長浜曳山祭り(子ども歌舞伎)が、全国32の山・鉾・屋台と共にユネスコ無形文化遺産に登録され、地域伝統芸能全国大会「日本の祭りinながはま2016」が開催されました。

2017年、中央競馬会の栗東トレーニングセンター(1969年開業)の新しい調教スタンドが竣工します。大津京遷都1350年のこの年、悲劇のヒロイン・十市皇女（額田王と大海人皇子との間の娘で大友皇子の妻）を題材とした音楽劇が大津市で開催されました。

2018年、中世の惣村の出来事を記録した「菅浦文書」が国宝となります。竜王町で「滋賀ものづくりフェア2018」が開催されました。高島市の陸上自衛隊饗庭野（あいばの）演習場に隣接する国道近くに迫撃砲弾が落ち、乗用車が破損する事故が起きました。

2019年、滋賀県東部の酪農体験公園「滋賀県農業公園ブルーメの丘」に西日本最大級のアスレチック施設「アルプスジム」が3月オープンです。新たな年号になるこの年、どのような1年になるのでしょうか？



草津宿（本陣）＝東海道と中山道の分岐点＝

西暦	キーワード(滋賀県)
2016(平成28)年	「ポケモンGO」「聖地巡礼」「盛り土」「保育園落ちた日本死ね」